

**全国有力100社 アンケート調査 「横ばい」が47%でトップに 「やや強気」は28%で2番目**  
**2月の鉄スクラップ相場動向**

弊紙実施の100社アンケート「2月の相場動向」の結果がまとまった。全体で見ると、「横ばい」が47%で最も多く半数近くを占めた。2番目に多かったのは「やや強気」で28%。3番目は「やや弱気」の18%。「強気」は7%で、「弱気」はゼロだった。1月末は様子見商状だったため、「横ばい」に回答が集まったと考えられる。残りは分散したものの、強基調の回答が比較的多かった。東アジアの旧正月休暇明けの反発を予測するコメントも複数見られた。

◆業種別～いずれも「横ばい」がトップ。商社・シッパーは強基調が半分、弱基調はゼロ。

いずれの業種とも、「横ばい」がトップとなった。

商社・シッパーは、「やや強気」が30%、「強気」が20%で、このふたつで半分の50%と、強基調の回答が目立った。残り50%はすべて「横ばい」で、弱基調はゼロだった。電炉メーカーは「横ばい」に回答が集まり、60%を占めた。2番目は「やや弱気」で、27%となった。「強気」は6%、「やや強気」は7%だった。市中業者は、「横ばい」が44%でトップとなった。2番目は「やや強気」の32%で、「強気」の5%を加えた強基調の回答は37%となった。「やや弱気」は19%だった。

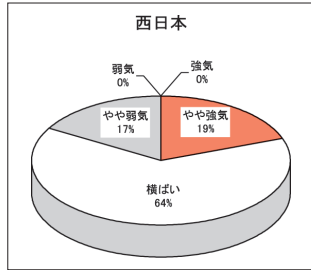
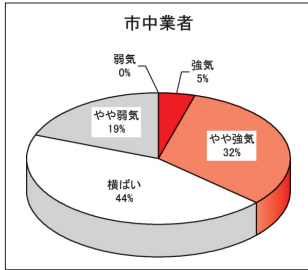
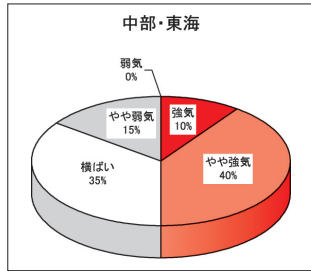
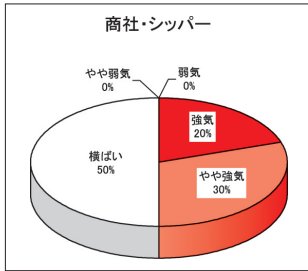
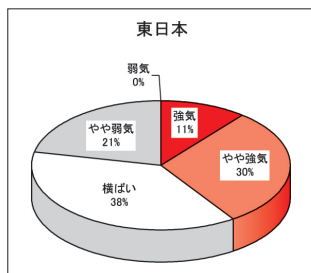
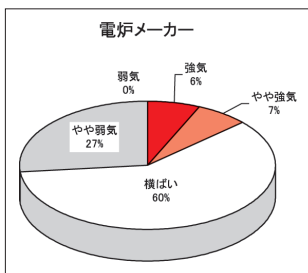
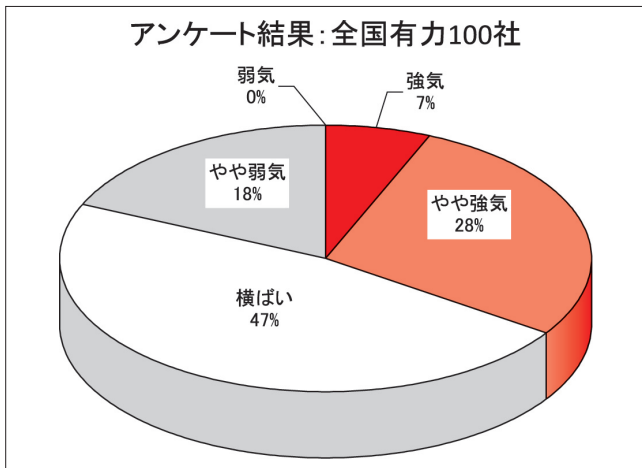
◆地域別～地域ごとにバラつきあり

地域別に見ると、結果はバラつきが見られた。中部・東海は「やや強気」が40%と最も多く、「強気」の10%を合わせ、強基調の回答が半分を占めた。西日本は「横ばい」に回答が集中し、64%を占めた。

<個別コメント(一部)>

▼韓国電炉の設備補修はあるものの、国内屑の集まりに不安があり、旧正月明け～後半にかけて日本玉の調達に動くことが予想され、横ばい～強気に動くと思われる。▼製品価格値上げのメーカー報告があるだけに、原料であるスクラップを下げるとは考えにくい。▼旧正月明けからの湾岸向け上級屑の反転に期待。▼スク

ラップ相場は天井感が出ているが、経済(景気)が阿部政権になり明るい見通し。昨今の円安などで期待感に残っているため、横ばい。



**Innovation for further growth**  
 製鋼原料卸・計量証明事業  
 株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**  
**MIYAZAKI** <http://www.miyazaki-metal.com>  
 ISO14001 認証取得

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19  
 TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313  
 ISO14001 認証取得

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1  
 TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120  
 TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602  
 ISO14001 認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】  
 ■回答方法:2月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答  
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:1月28日～2月7日 ■回答率:93.0%(東日本92.5%、中部・東海100.0%、西日本90.0%)